

ご報告

# 「会食会」お手伝いに感謝！

2月15日（土）

今年の会食会は、春を感じるような良い天気恵まれ、たくさんの方々にご来場いただきました。前日・当日に渡り、16名のボランティアさんには食事の準備や片付け等のお手伝いをいただきました。また、演芸へのご出演、箸入れや楊枝、野菜の提供など・・・、たくさんのボランティアさんのおかげで、無事終えることができました。本当にありがとうございました。



朝早くからサダ巻きの調理に取りかかってくださいました。美味しかったです！



120食もの料理も何回も運んで下さい、大忙しです。



こんなに沢山の天ぷらも揚げることはなかなかありません。油にまみれて大変！



野菜の下準備にはかなりの時間がかかります。

「おいしいね！」と参加者のみなさんに大好評！食べきれないほどの「ごちそう」に会話はあみま。



当日のメニューは、サダ巻、あんかけハンバーグ、天ぷら、レンコンとねぎの味噌マヨサダ、じゃがいものガレット、小松菜ときのこの梅肉和え、きのこ大根、かき玉汁、プリンアムール



お知らせ

つくり隊&配食ボランティアさんの

# 反省会と試食会のお知らせ



R2年度へ向け、お楽しみ弁当、並びに配食ボランティアの活動が、よりよいものとなるよう合同反省会を開催します。

★日時 3月27日（金） 11：40～13：00頃  
★場所 保健福祉センター  
★参加対象者 つくり隊ボランティア各グループの連絡員さんと配食ボランティアのみなさん

★内容  
・R1年度反省会  
・R2年度つくり隊連絡員交代の連絡等  
・お楽しみ弁当の試食

★参加費 300円（弁当代）・・・当日いただきます。

★申し込み 3月13日（金）までに社協へ ※※48-2008 準備の都合がありますので、必ず連絡をお願いします。

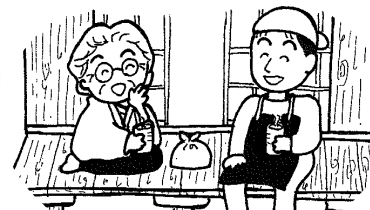
◎ 詳しくは、参加対象となる皆さんへちらしを配布しますのでご覧ください。



## ちょっといい話をご紹介します！

岐阜県で農業をされている71歳男性が投稿されていた「ボランティア仲間と汗」という記事が、たいへん心温まる、すてきな記事だったのでご紹介します。

台風19号で長野市を流れる千曲川の堤防が決壊して、大きな被害が出たというニュースに触れて心を痛めていたところ、以前東北と一緒にボランティアをした仲間から誘われ、私は長野の被災地に出かけた。長靴に作業着姿の仲間7人とワゴン車に乗って、長野市南部災害ボランティアセンターへと急いだ。紹介された千曲川近くの旦那さんが寝たきりの高齢夫婦宅を訪ねると、家の中の泥かきは他のボランティアの手で既に終わっていたが、家の前には使えなくなった日用品や家電などが山積みになっていた。それらを安曇野市から軽トラックで来たという女性と協力して指定の集積場に運んだ。汗をたくさんかいて泥まみれになりながら、夕方までに計6回搬出を繰り返した。すっかり片づくと高齢夫婦から何度も「ありがとう」と言われ、仲間と力を合せて活動した事とともに、私にとって大きな喜びとなった。またどこかで奉仕したいと強く思った。（中日新聞 2019.11.14より）



仲間とともに汗を流し、「ありがとう」の言葉に大きな喜びをもらったとのことですが、このご夫婦も勇気をもらったのではないのでしょうか。被災された方々にとって、心休まる暮らしにはまだまだという現状に、本当に心が痛み、一日も早く元通りの生活が送れることを願うばかりです。